

平野治政所（明治六年創立）ヲ継承シ来リ以来事業成績見
ルベキモノアリ 業界ニ多大ノ信用ヲ博シ重キヲナシ来リ
タルガ偶々大正十二年ノ大震災ニ依リ莫大ナル損失ヲ被リ
近年又損スルニ至リ為メニ日本勸業銀行ニ敷地（八九〇坪）
建物機械器具等ヲ担保トシテ金四十六萬八千餘圓（元利共）
ノ負債ヲ生スルニ至リ到底償還ノ見込ナク 昭和十二年三
月重役會ニ於テ會社ノ根本的更生策トシテ工場移設整理ヲ
行フコトニ決定シ以来 吉塚事務ノ中心ニ之レガ準備ニ着
手セリ

而シテ九月二十九日之レガ準備工作トシテ臨時休業ヲ發表
セルモ従業員ノ叛教反対 退職手當問題等ヲ繞リ労働會議
發生セルモ労働組合 従業員 會社側ト數次ニ交渉折衝
結果 同年十一月十一日 従業員七十二名ヲ解雇シ之レガ
退職手當其他金二萬圓 外ニ爭議費用金一封（千二百圓）

ヲ支給シ 従業員ハ會社 更生ニ協力スルコトトシ圖善解
決セリ

3. 爭議解決前ノ十月二十九日午前十時ヨリ日本橋區江戶橋日
本商工俱樂部ニ於テ株主總會ヲ開催シ吉塚事務ヨリ經過ヲ
報告シタル後 會社ノ存續可否ニシテ協議シ顧問 岸護士
橋本能保利ヨリ歴史アル築地治政所ヲ解散スルニ思ヒシ種
々物色セル結果

坂東長原ナル者ヲ適シ資金調達ノ見込アリ會社ノ存續更生
ニ努力致シ之イト意見ヲ開陳 結局存續ニ決定シ重役ノ改
選ヲ行ヒタルニ坂東長原ハ事務取締役ニ橋本能保利ハ事務
取締役ニ就任 馬場 星野 野村、三重後ハ辭任 吉塚
和田重後ハ監査役ニ就任セリ

又以来坂東長原 橋本事務ハ中心トナリ會社更生ノ衝ニ當リ
殊ニ坂本事務ハ十二年十二月末 會社ノ命ヲ受テ西廣地金